

2024 年 3 月 13 日作成

Ver.2

膀胱癌に対する手術・放射線・薬物療法の治療成績に関する検討**1、研究の目的と意義**

膀胱癌に対する検査や治療法、そして、治療効果や予後の予測において重要な情報を得るため、長崎大学病院において予後の関連因子を探索することが目的です。また、これらの診療情報から、大規模な集団における複雑な解析が可能となり、今後の膀胱癌の診断方法や治療法の発展に重要な情報を提供し、生命予後や生活の質の向上に貢献したいと考えています。

2、対象となる患者さん

2020 年 1 月 1 日から、2025 年 12 月 31 日の間に、長崎大学病院において膀胱癌と治療された方を対象とします。

3、研究の方法

カルテ情報を用いて、膀胱癌の治療成績、有害事象内容等について検討し治療の臨床的意義を明らかにします

4、研究に用いる情報

- ・臨床所見(年齢、性別、身長、体重、ECOG Performance Status)
- ・既往歴、生活歴、家族歴
- ・検査結果（血液検査、尿検査、尿細胞診、画像検査、病理学的検査）
- ・治療内容（手術療法、化学療法、放射線療法、動注療法、膀胱内注入療法など）
- ・有害事象内容
- ・治療経過

5、研究期間

研究機関長の許可日～2031 年 12 月 31 日

6、外部への試料・情報の提供

該当なし

7、研究実施体制

この研究は長崎大学病院のみで実施する研究です。

《研究責任者》

長崎大学病院 泌尿器腎移植外科 教授 今村 亮一

8.お問い合わせ先

長崎大学病院 泌尿器腎移植外科 本多 弘幸

〒852-8501 長崎市坂本 1 丁目 7 番 1 号

電話：095（819）7340 FAX 095（819）7343

【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く）

苦情相談窓口：医療相談室 095（819）7200

受付時間：月～金 8：30～17：00（祝・祭日を除く）